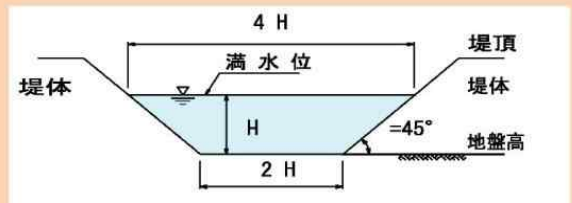


氾濫シミュレーションについて

ハザードマップ作成にあたり、ため池が一定の条件で決壊した場合、どの程度の被害範囲となるか知るために、被害想定を行ないました。  
地図上では、以下の想定される浸水範囲と深さを示しています。

- 決壊地点は、満水位と地盤高の差が大きい地点としています。
- 決壊の形状は、下図のとおり仮定し算定しています。

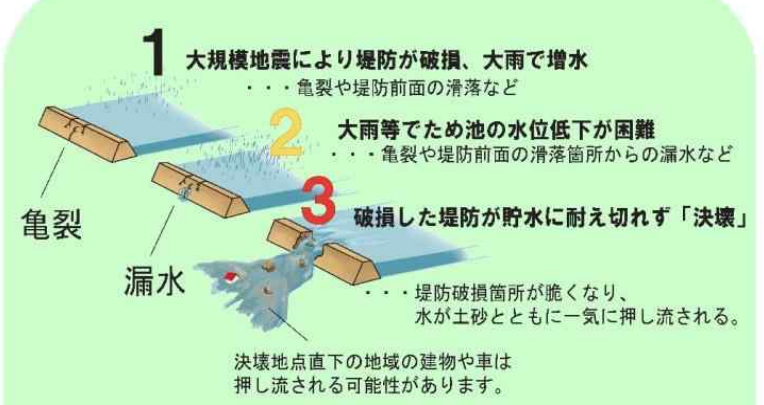


大災害が発生した場合、いつどのような状況でため池が決壊するかわからないため、上記の決壊条件を想定しています。



図面の見方	
浸水時に想定される水深	
0.5m未満の区域	(Yellow)
0.5~1.0m未満の区域	(Light Blue)
1.0~2.0m未満の区域	(Medium Blue)
2.0~5.0m未満の区域	(Dark Blue)
5.0m以上の区域	(Dark Blue)
一時避難場所	(Green)
避難場所	(Blue)
福祉避難所	(Orange)
医療機関	(Purple)
ため池	(Pink)
緊急輸送道路	
一次緊急輸送道路(国・公園管理)	(Green)
緊急輸送道路(県・市管理(一次))	(Red)
緊急輸送道路(県・市管理(二次))	(Orange)

ため池決壊想定イメージ



緊急時には、ため池の水位を低下させるなど、決壊を防ぐための処置が行われます。

ため池ハザードマップの注意点

浸水想定区域は、一定の条件により想定しておりますので、地図に示した区域以外に浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

浸水想定区域に入っていないからといって、安心することは出来ません。  
ため池による災害の恐れがあるとわかった場合には、速やかに避難することが何よりも大切です。

問い合わせ先  
東温市農林振興課 089-964-4409

